

【不満傾向で重要度が高いため、
重点的改善が望まれると言えるグループ】

項 目	満足度	重要度
ソ. 地域利用体制の充実	-0.60	1.53
ハ. 就業機会の確保や雇用の安定	-1.05	1.41
マ. 行政の効率化や健全な財政運営	-0.57	1.39
サ. 津波など災害に対する防災対策	-0.32	1.23
タ. 高齢者・障がい者のための施設やサービス	-0.25	1.20
ヌ. 農林水産業・商工業等の既存産業の振興	-0.48	1.19
ホ. 住民サービス(職員の対応等含む)の向上	-0.38	1.18
ノ. 新たな産業誘致や地場産業の創出	-0.81	1.13
カ. バス等の公共交通機関	-0.58	1.12
ケ. 日常の買い物の便利さ	-0.44	1.11
ツ. 社会保障制度の充実	-0.43	1.11

【満足傾向で重要度が高いため、
維持が望まれると言えるグループ】

項 目	満足度	重要度
ス. 消防・救急体制	0.39	1.31
キ. 安定的な上水道の供給	0.98	1.27
ア. 海・山・川などの自然環境	0.96	1.22
ク. 下水道や生活排水の処理	0.83	1.21
コ. ごみ収集やリサイクル体制	0.22	1.16
シ. 防犯対策や交通安全対策	-0.02	1.13
テ. 幼稚園・小中学校の教育環境	-0.04	1.05

■得点の算出方法

満足度…「充分満足」=2点、「やや満足」=1点、「どちらでもない」=0点、「やや不満」=-1点、「全く不満」=-2点
平均は「-0.11点」となっており、現状の満足度では「どちらでもない」から「やや不満」傾向となっています。

重要度…「非常に重要」=2点、「やや重要」=1点、「どちらでもない」=0点、「あまり重要でない」=-1点、「重要でない」=-2点
平均は「1.04点」となっており、今後の取組みの重要度では「やや重要」傾向となっています。

満足度と重要度の相関関係

問5における現状の「満足度」と今後の町の取組みの「重要度」における回答結果を得点化し、相関関係を表したものを。

【不満傾向で重要度が低いため、
推移を見ながら見直しが望まれると言えるグループ】

項 目	満足度	重要度
ネ. 観光関連産業の振興	-0.57	0.99
フ. 住民への積極的な情報公開	-0.33	0.98
チ. 子育て支援のための施設やサービス	-0.19	0.97
ヒ. 住民参加への取組み	-0.42	0.87
イ. 公営住宅の整備や宅地の整備	-0.21	0.86
ヘ. 情報化(IT)社会への取組み	-0.20	0.61
ト. 生涯学習・文化・芸術の施設や活動	-0.11	0.56

【満足傾向で重要度が低いため、
見直しを含めて維持が望まれると言えるグループ】

項 目	満足度	重要度
ウ. 身近な生活道路の整備・便利さ	0.37	0.94
セ. 保健活動や健康づくり支援	0.28	0.94
ニ. 青少年の健全育成への取組み	-0.03	0.77
エ. 公園や子どもの遊び場の整備・便利さ	0.20	0.63
オ. 緑地や街並みの景観	0.20	0.59
ナ. スポーツ施設や活動	0.09	0.59

《 第5次浜頓別町まちづくり計画 》
第3回浜頓別未来会議を開催しました！

テーマ

「このまちにずっと住み続けたい…
でもどうしたらいいのかな？」(1)

1月21日、役場大会議室において、第3回浜頓別未来会議を開催しました。最初に、町民アンケートの集計結果の概要について説明がありました。次に、前回の各班の検討内容を整理した結果を説明し、その後、第2回未来会議で抽出された検討テーマをグループ検討の題材とし、何を変えて、何をすることが必要なのか、そして今後のまちづくりのアイデアや方向性または将来像などについてグループ単位で話し合いました。

まちづくりの方向性の検討は、今回と次回の2回に分けて検討され、今回は途中経過の発表が行われ、次回に引き続き検討されます。



問合せ 役場総務課企画広報係 ☎ 2-2345 (内線 218・220)